

ウェスタン・カロライナ大学 (アメリカ合衆国) 留学報告

○留学期間：2015年8月～2015年5月（10か月）

○在籍区分：大学院

派遣大学

ウェスタン・カロライナ大学

所 属

教育学部

国 名

アメリカ合衆国

留学期間（学期についても記入ください。例：Fall Semester）

Fall 2015 and Spring 2016

1. 派遣大学について（設立年・学部等の概要、環境等について記入ください。）

設立年・学部等の概要、環境等

ウェスタン・カロライナ大学は1889年に設立された大学です。かなり多くの授業があり、自分の専門に応じて納得のいく学習ができると思います。教育の授業のみならず、ブロードキャスト、美術、言語などもあります。キャンパスは山に囲まれた事前豊かな土地に位置しており、少し車で行けば滝やきれいな公園があります。毎年、ヨーロッパやメキシコ、アジアなど様々な国から留学生が来ています。私が在学していた期間は私以外に日本人留学生はいませんでした。来年以降は複数の日本人学生がいると思います。寮かアパートで暮らしている学生がほとんどで、キャンパスの近くに住んでいる学生が多く、いつでも集まって遊びに行くことができます。寮に入れば、プリペイド式のミールプランというものに入らなければなりません。具体的には食堂の2階で食べるときに使う Board meal とキャンパス内のフードショップで使えるお金になります。学生証にチャージされるため、常に学生証を持っていれば現金を使うことはほとんどありません。100パーセント満足のいく食事だったとは言えませんが、おいしい食べ物も多く新しい食べ物に挑戦することができました。

留学地域の良い点、悪い点

ウェスタン・カロライナ大学がある Cullowhee という場所のはどかなところで、学生同士の仲が良く、孤独になることはありません。留学生と毎年交流をしているアメリカ人も多く、すぐに友達を作ることができます。危険なことも全くなく、図書館やIT関係も充実しているため、勉強するには最適な環境だと思います。ただ、かなり田舎の方にあるため、買い物や旅行に行く際には公共交通機関が出ていません。バスや電車がないのが不便だったことは正直な感想で、外へ出るたび友達へ頼まなければなりませんでした。

2. 私の体験談

アメリカ合衆国のウェスタン・カロライナ大学へ留学し、授業が始まってからはすぐに忙しい日々が始まりました。授業のスタイルも私が受けてきた鳴門教育大学のそれとは違い、慣れるまでに苦労しました。毎回の授業までに読む量が決められており、授業が終わった後や空き時間などは教科書のリーディングに時間を割くことが多かったように感じます。毎日教科書や本を読んでいくうちに、授業の準備も徐々に効率的に行えるようになり、読むスピードなど自分の成長を感じることができました。授業の中でのプロジェクトや課題などは実践的な内容が多く、学生の前でプレゼンテーションをしたり、グループでストーリーを作成して発表したりと自分にとって新しい経験ばかりで新たな発見ができました。私は前期・後期共に英語教育に関する授業を受講していたため、自分の専門に関する研究をすることもでき、鳴門教育大学で学んだ内容に加えて異なる角度から私の思う英語教育について考えることができました。授業以外の取り組みとしては、積極的にチューターセンターへ通って英会話の練習に励んだり、アメリカの学生に対して日本語学習のサポートをしたりしていました。その体験は、私が英語教育を専門としているため、言語を教えるという共通点があり、教授法や効果的な暗記法などを独自に考える点でも学習した方法を試すのにも最適な環境でした。ウェスタン・カロライナ大学へ留学する前に、第一の目標に英語力の向上を掲げていたのは、自分の英語力に不安があったからであり、実際にアメリカでの生活が始まった当初は積極的にコミュニケーションがとれなかったことがありました。しかしそれが努力しなければならないという気持ちをより一層強くもつことに繋がりました。たとえ自分自身の英語力に不安があっても、それがさらに英語を勉強しなければならないと思わせるきっかけを作ってくれ、多くの人と交流することができました。

3. ある1日のスケジュール

9:30 - 10:45, 11:00 - 12:15 授業
12:20 - 13:00 昼食
13:00 - 15:00 予習・課題等
15:00 - 16:00 運動
16:00 - 19:00 友達と交流もしくは学習
21:00 - 23:00 自由時間
0:00 就寝

4. 留学にかかった費用

- ・ 渡航費（往復）
23 万円
- ・ 保険
8 万円
- ・ 宿舍日・光熱費（謝金）
セメスター毎に約 2500 ドル
- ・ 食費

- ・ 教材費
100 ドル
- ・ その他（健康保険、旅行費、交際費、服代等）

5. これから留学を考える後輩へのアドバイス

【留学前】

留学の動機・目的は？

私は高等学校の教員になるために必要な英語力を身に付けたいと思い留学を決意しました。もともと私は学部生のころから鳴門教育大学へ在籍しており、交換留学をするために大学院へ進学しました。英検や TOEIC などの資格の勉強はしていましたが、実際に英語を使用する場面が不足していたため、英語圏の国で生活してみたいという思いもありました。

いつ留学を決意しましたか？

学部4回生のころに、自分の英語力の無さを感じた時です。

留学する大学を決めた理由は？

留学するならアメリカにある大学ということは決めていました。ウェスタン・カロライナ大学は毎年のように鳴門教育大学から留学生が行っています。そこでの安心感もあり、また日本のことが好きな学生も多いということで決めました。

留学前の語学スキルアップの方法は？

資格の勉強および基本的な会話表現などを軽く復習しました。私はこの留学までに海外へ行ったことがなかったため、少しでも不安を取り除くことができるように努力しました。

留学にかかる費用について、どのように準備しましたか？

- ・ 申請した奨学金名
馬場財団国際理解教育人材養成奨学金
- ・ 採択された奨学金名
馬場財団国際理解教育人材養成奨学金
- ・ 奨学金以外での費用の準備方法
アルバイト
- ・ その他

留学前の履修や教育実習のことなどに関して、アドバイスをお願いします。

留学前の時点で留学先で受ける授業の登録をすることができますが、私は授業に関しては全くわからなかったため、アメリカに到着してからサポーターの方と一緒に授業を組みました。自分で入力しようとしてもエラーが出ることもあるので、わからないときはいつでも聞けばいいと思います。

査証（滞在許可書・ビザ）の取得はどうしましたか？

留学の手続きを進めていると、ビザをとるようにメールがきます。それとともに書類が届くため、それを持って大使館へ行けば取得することができます。

留学時に必要とされた健康診断・予防接種の種類・回数・費用はどうしましたか？

過去に受けた予防接種の履歴を記入する欄があります。私の場合は母子手帳を医者へ見せて記入してもらいました。正しくできているかどうかははっきりしないまま渡航しましたが、最初のオリエンテーションの際に足りない分の注射を打ってもらいました。

その他、日本を出発する前にしておいた方がいいことについて、アドバイスをお願いします。

お金の面です。日本から振り込むことができ、そのままアメリカでお金を引き出すことができるカードがあるようです。TMoneyカードというのですが、先輩の留学生はそれを使っていたみたいなので、検討されてもいいと思います。

【留学中】

留学先で履修した科目とその履修方法は？

1週間の平均授業時間数は？

勉強についてのアドバイスをお願いします。

履修は全てオンラインで行います。留学先のアドバイザーの方に協力してもらって授業を組みました。

Fall Semester

- ①Poetry Writing
- ②Fund of Teaching Composition
- ③Teaching English as a Second Language
- ④Academic English for International Students

Spring Semester

- ⑤Global Educational Systems
- ⑥First Year Seminar : Literature
- ⑦Popular Literature and Culture
- ⑧ESL Methods for content tea

以上が履修した科目になります。私の場合は毎日2つの授業がありました。予習が多いので、英文を読む習慣をつけておくとよいと思います。

コンピュータ・インターネットの利用環境は？

学内・寮はどこでもインターネットを利用することができます。授業にパソコンを持ってきなさいと言われる授業もあるため、必ず持っていく必要があります。図書館や隣接するテクノロジーセンターで自由に利用することができます。画面も大きいので、パソコンを持っていましたが、学内のパソコンを利用して作業することも多くありました。

留学中、どのようにして現地の学生と交流を深めましたか？

毎年のように留学生と交流をしてくれる団体・学生が多くいます。まずはそこに積極的に参加することをお勧めします。学校内だけではなく、テーマパークやハイキングなど様々なことを企画してくれます。また、日本語を勉強している学生や日本が好きで学生がたくさんいるので、喜ばれると思います。

寮・下宿など住居についてはどうでしたか？

シングルルームかツインルームを選ぶことができます。建物によっては清潔感に乏しいところもあります。ルームメイトとうまくやれない場合もあり得ます。ただし、同じ建物に仲のよい友達ができると思うので安心して大丈夫です。

犯罪などのトラブルで注意すべきことは？

大都市へいくと、薬を売りに近寄ってきたり、お金をくれと話しかけられたりします。話を聞かず無視すればしつこくついてこられることはありません。

【留学後】

留学して、どのような力がついたと思いますか？

英語によるコミュニケーション能力と積極性がより強くなったと思います。日本へ帰国してからは鳴門教育大学へきている留学生とも積極的に交流するようになりました。

留学のメリット、デメリットについて記入ください。

メリットとしては英語力の向上が一番にあると思います。特に外国で生活した経験がない人は、とても成長できると思います。
デメリットは卒業年が伸び、また経済的な面でも負担が大きくなります。付与の奨学金が必須だと感じました。

今後の目標、将来の夢は何ですか？

今後は、高等学校の英語教員になります。留学で学んだことを生徒へ還元できるような教師になります。